

## 習い事

春ですね。4月から何か新しい習い事を始めてみようと思っておられる方、お子さんに何か習わせようと思っておられる方もいらっしゃるかもしれません。そこで、今回は習い事に関連する月謝

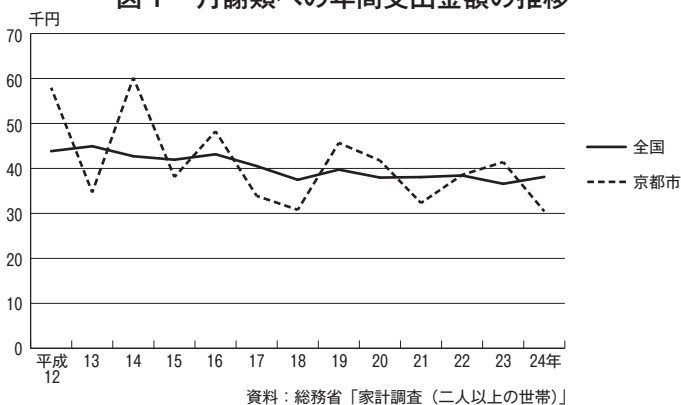
についてデータを調べてみました。

図1は全国と京都市の世帯の月謝類への年間支出金額の推移をグラフにしたものです。

多少の増減はありますが、長期的に見れば、いずれも減少傾向にあると言えます。

そのうち全国のデータについて種類別の内訳をグラフにしたものが図2です。音楽月謝等多くのものが減少している中で、近年スポーツ月謝が増加しているのがわかります。

図1 月謝類への年間支出金額の推移



さて、次に子どもに限定して見てみましょう。子どもの教育のために保護者が支出した経費について調べた「子どもの学習費調査」という調査があります。その調査から公立小学校に通う子どもの月謝等の金額を見ると、芸術文化活動や教養・その他が減少、横ばい傾向にあるのに対し、ここでも、スポーツ・レクリエーション活動が増加しています（図3）。

図2 月謝類への支出（種類別）＜全国＞

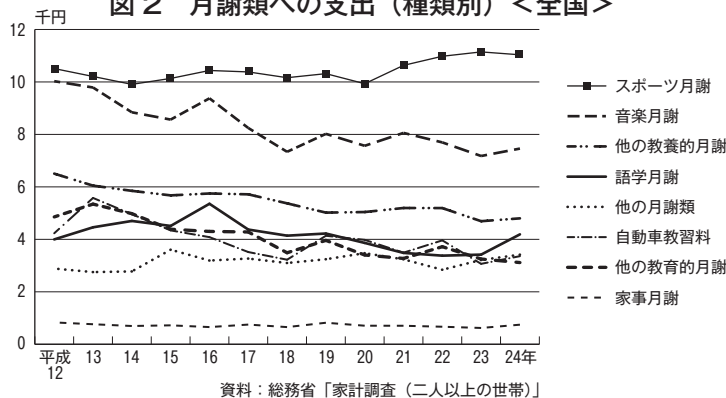
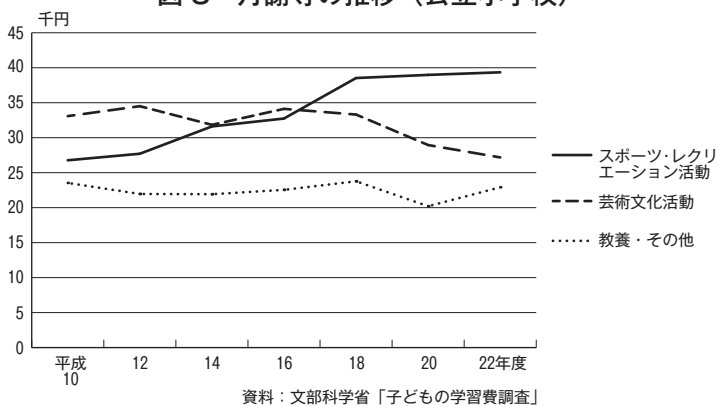


図3 月謝等の推移（公立小学校）



昔と比べて、子どもの体力・運動能力の低下が言われている中で、スポーツを習わせる保護者が増えているのかもしれませんが、最近では水泳やサッカー等のスポーツ教室とは別に、体育の家庭教師というものもあるようです。